

令和7年 5月25日(日)

13:00 開演 (12:00 開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)

前売券: 2月5日(水)より販売中

料金: 全席指定(税込)

S席	10,000円	C席(1階後席)	7,500円
A席	9,000円	D席(2階席)	7,500円
B席	8,000円	学生席(2階席)	2,500円

※25歳以下、要学生証提示

・12時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。
お気軽にご参加ください。

・当日券をご用意できる場合は11時45分より発売いたします。

主催: 公益財団法人十四世六平太記念財団

協力: 一般社団法人喜多流職分会

喜多流自主公演

令和七年 五月

昭放
君僧
金子敬一郎 栗谷充雄

令和7年度 喜多流自主公演について

令和7年度の自主公演より、開催場所を
喜多能楽堂にて再開いたします。

開場12時、開演13時に変更となりますのでお気をつけ
ください。

- ◆ 令和7年度(令和7年4月~令和8年3月)は全10回公演です。
 - ◆ 指定席券 全10回公演分 販売中
 - ◆ 全席指定(税込) S席 10,000円 C席(1階後席) 7,500円
A席 9,000円 D席(2階席) 7,500円
B席 8,000円 学生席(2階席) 2,500円
※25歳以下、要学生証提示
 - ◆ 令和7年度 喜多流自主公演年間優待券
5枚綴 40,000円(税込)
- ・ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な優待券です。
・別途席指定券をご予約ください。(追加料金なし)
・令和7年度自主公演のみ有効、喜多流青年能ではご利用いただけません。
・喜多能楽堂事務局、喜多流各職分にてお取り扱いしております。

チケット予約購入のご案内

インターネット予約

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/ticket/>
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示される番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

② 喜多能楽堂事務局 窓口(令和7年4月1日よりチケットのお受け取り可)
ご予約の際に画面に表示される番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。事前に予約画面にてクレジットカードによるオンライン決済をお済ませください。当日のお支払いはお受けいたしかねます。

電話予約

喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。

② 喜多能楽堂事務局 窓口(令和7年4月1日よりチケットのお受け取り可)
ご予約の際にお伝えする番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金のみとなります。

窓口予約(令和7年4月1日よりチケットのご予約・お受け取り可)

喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみ、チケットは窓口でお受け取りください。

- ※ お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際ご案内いたします。
- ※ ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

自主公演観客席ご案内

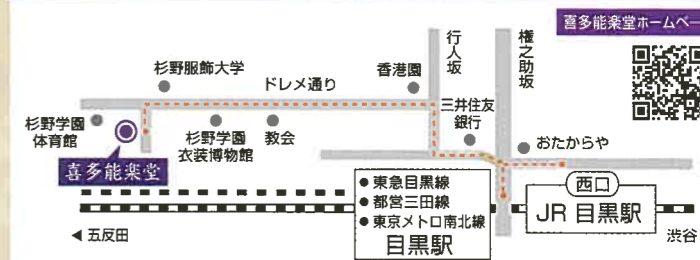


S席	10,000円	C席(1階後席)	7,500円
A席	9,000円	D席(2階席)	7,500円
B席	8,000円	学生席(2階席)	2,500円

※25歳以下、要学生証提示

会場ご案内

十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。
目黒駅西口よりドレム通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

お問い合わせ(喜多能楽堂事務局) TEL. 03-3491-8813

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/>

ご注意

- ・ロビーが混雑することがありますので、できるだけ開場時間に合わせたご来場をお願いいたします。
- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・喜多能楽堂内に食堂や軽食の売店はございません。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。
- ・盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

事前解説 谷 友矩

能

後シテ連・前同人 友枝真也
前シテ連・牧野小次郎 粟谷充雄
前シテ・牧野小次郎の兄

放下僧

ワキ・利根信俊 野口能弘
アイ・太刀持 深田博治

大鼓 佃 良太郎 笛 一噌幸弘
小鼓 森 貴史

後見 内田安信
狩野祐一

地謡 高林昌司 高林呻二
大島輝久 中村邦生
栗谷浩之 大村 定
佐藤寛泰 友枝雄人

狂言

簸屑

シテ・太郎冠者 野村万作

アド・主 石田幸雄
小アド・次郎冠者 中村修一

休憩(二十分)

仕舞

飛鳥川 塩津哲生
笠之段 大村 定

地謡 佐藤 陽
佐々木多門
内田成信
塩津圭介

能

子方・昭君の霊 塩津希介
シテ連・王母 金子龍晟
後シテ・韓耶將の霊 金子敬一郎
前シテ・白桃

昭君

ワキ里人 則久英志

大鼓 亀井洋佑 太鼓 林 雄一郎
小鼓 曾和伊喜夫 笛 小野寺竜一

後見 香川靖嗣
大島輝久

地謡 狩野祐一 佐々木多門
佐藤 陽 狩野了一
塩津圭介 長島 茂
谷 友矩 内田成信

附祝言

終了予定時刻 十六時二十五分頃

放下僧 (ほおかぞお)

下野国の牧野左衛門何某は相模国の利根信俊に討たれた。牧野の子、小次郎はどうにかして親の敵を討とうと、出家している兄の元へ相談に訪れる。二人は近頃流行の放下に扮し利根を油断させ、討ち果たそうと決意する。(中人)

利根信俊は夢見が悪いというので瀬戸神社に参詣した際、放下に扮した二人を知らずに招き寄せる。警戒する信俊であったが、兄弟は禪問答や放下の芸を尽して見せるうちに隙をうかがい、ついに信俊を討ち父の敵を取ったのだった。

放下は当時の芸能で大道芸の一種、またはその芸人のことを指す。放下僧はその僧体のもの。

(約六十五分)

簸屑 (ひくず)

主が太郎冠者を呼び出し、宇治橋の供養の接待に薄茶を供するため、茶の簸屑を挽くよう命じる。用事を終え戻った次郎冠者を加えて茶を挽くうちに眠ってしまう太郎冠者。

次郎冠者は太郎冠者に鬼の面を被せ……。簸屑は一度茶をふるった時に選り分けられた屑のこと。

(約三十分)

昭君 (しよおくん)

白桃と王母の娘、昭君は大変に容色優れた女で、漢の元帝の後宮に仕え深い寵愛を得ていたが、敵国である胡国との和睦のため、胡王の韓耶將のもとに贈られた。

ある日、残された老父母の元を里人が見舞うと、失意の二人は庭の柳の下を掃き清めている。里人が調れを尋ねると、柳は昭君が形見に植えたものであり、自分が死んだときはこの柳も枯れるであろうと言いつたが、既に枯れてしまったのだと嘆く。共に悲しむ里人に薦められ、むかし桃葉という者が契りを交わした仙女の死後、桃の花を鏡に映すと仙女の姿が見えた、という故事にちなみ、鏡を据え柳を映し、昭君の姿を見ようとする。(中人)

やがて昭君の霊がその姿を映すが、胡国の王、韓耶將の亡霊も現れる。その姿に驚き恐れる両親を見て韓耶將が鏡を覗くと、映し出されたのはおよそ人間とは思えない鬼のような自分の姿。韓耶將はこれを恥じて消え失せ、

令和七年 六月 自主公演番組予告

令和七年 六月 二十二日(日) 十三時始

● 会場 十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)

● 前売開始 前売券販売中

盛久 長島 茂
杜若 高林 呻二

増減拍子
ハタラク